

改憲よりも地位協定の改定を

— 日本の独立・市民の自立 —

〈講師から〉

いま自民党などは「強い国」を主張し、「改憲」や「外国人対策」を強硬に主張しています。日本が主権国として他国の言いなりにならない国になること、外国人犯罪に対して毅然とした対応をとるべきことは言うまでもありません。ただ、そうであれば「日米安保条約」や「日米地位協定」の問題こそ最初に問題にする必要があります。

首都東京の上空の管理権を横田の米軍基地が持つなど、「主権国」とは言えない実態があります。沖縄をはじめ日本各地で米兵等の犯罪がくり返されていますが、刑事裁判で裁くことができず、民事での賠償も請求できないなど、「外国人犯罪」にもきちんと対応をしていません。米兵犯罪を裁くことができないのは、米兵等を優遇する「日米地位協定」や「裁判権放棄密約」があるからです。米兵等の法的責任を問うことができない点でも、日本は「主権国」とは言えません。今回は「日米安保条約」「日米地位協定」の本質を紹介することで、日本の実態に目をむけて頂きたいと考えています。

講師 飯島滋明さん

いいじま しげあき



〈講師プロフィール〉名古屋学院大学教授（憲法学、平和学）。戦争をさせない 1000 人委員会事務局次長。「安保法制違憲訴訟」では東京高裁、大阪高裁、札幌高裁、福岡高裁、東京地裁、福岡地裁、長崎地裁、高知地裁等に意見書提出。釧路地裁、名古屋地裁、福岡地裁、山口地裁、宮崎地裁、福岡高裁宮崎支部には意見書提出の上、証人として証言。2021 年 6 月 2 日には参議院憲法審査会で改憲手続法の参考人として証言したほか、「日米地位協定」に関しても講演などで発信している。

2026 年 3 月 17 日(火)
午後 2 時 00 分～4 時 30 分

場所 日本キリスト教会 札幌琴似教会

札幌市西区八軒 2 条西 1-1-31

※会場の駐車場はご利用できません。公共交通機関か近隣の有料駐車場をご利用下さい。

Zoom ミーティングに参加する

<https://us02web.zoom.us/j/82181714446?pwd=4J1mMtPdqaVKRpYn6CWSrsilSIPP1s.1>

ミーティング ID: 821 8171 4446 パスコード: 480063

【主催】日本キリスト教会 北海道中会 ヤスクニ・社会問題委員会

問い合わせ：稲生義裕

Tel : 090-8863-7316

Mail : inoh@ccj-toyohira.church